

スーパーマッフル・デジタル22以降

不動産ビジネス活用マニュアル ～地価公示データの取込み・活用方法～

目次	ページ
■地価公示データをGeoJsonで取込む ※ラベル項目未設定のGISデータも、「エクセル」で編集して「名称」を設定できます。	2
■オープンソースソフト「QGIS」ダウンロード ※GISデータの変換に使う「QGIS」を準備します。	5
■「QGIS」にシェープファイル(.shp) 取り込みKMLに変換/出力 ※スーパーマッフル・デジタルの地図上に「名称」を表示できるよう「KML」で出力します。	6
【応用編】 ■取込テンプレート活用や公示地価をグラフ化・クラス分けする方法	10

【ご注意】

このマニュアルで記載している「地価公示」データは、「国交省 国土数値情報ダウンロードサービス」で提供している「1.国土(水,土地)」から「地価」の「地価公示」データを使用しております。

【参考】

■地価公示など国土交通省で提供されているデータは、GMLフォルダーに圧縮して、整備されています。その中の、「GeoJson」のデータはスーパーマッフル・デジタルで直接「取込む」ことができますが、「一般の地図」で名称として使うラベル項目が未設定となっていることがあります。そのようなデータを「スーパーマッフル・デジタル」や他の地図ソフトなどの地図で表示すると「**名称未設定**」となる場合があります。

スーパーマッフル・デジタルで、そのようなデータで「**名称を表示する**」には、取り込んだデータをCSVに出力し、名称に設定したい項目名を「New名称」などに変更し、[取込] の [テキスト] で取込んでください。

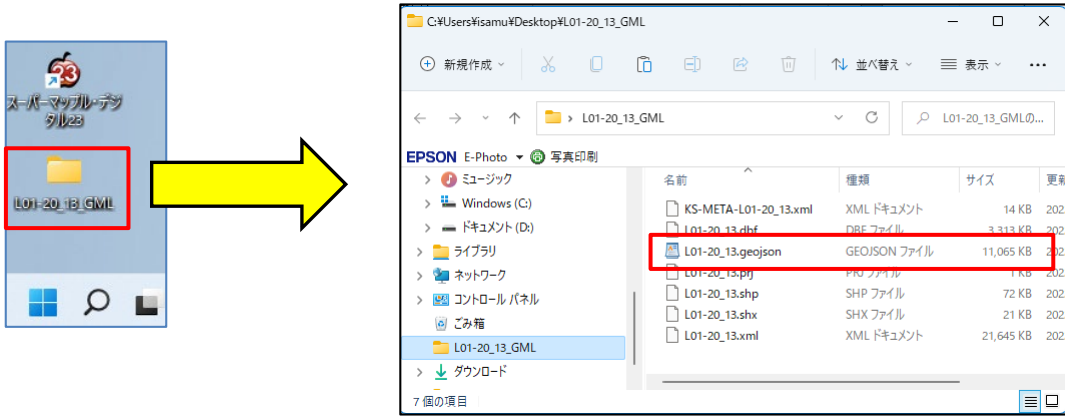
もしくは、シェープファイルを、「QGIS」を利用して、「KML」に変換し、そのデータをスーパーマッフル・デジタルへ取り込むと、地価公示データの名称を表示できるようになります。



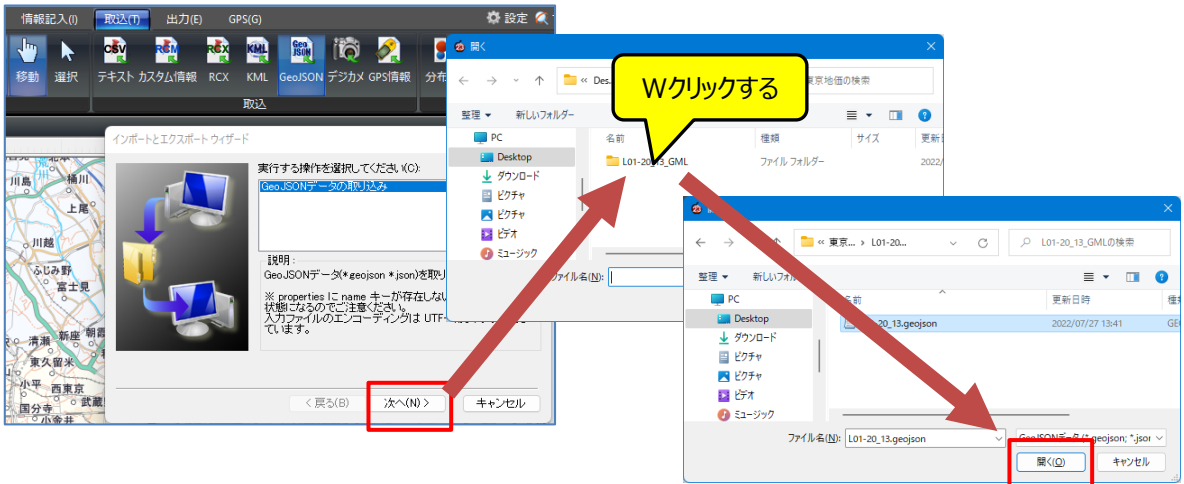
※QGISがあると多くのファイル形式を変更でき、スーパーマッフル・デジタルで活用出来ます。
QGISは「3.16」のバージョンで記載いたしました。

【スーパーマッフル・デジタルに GeoJson 形式の地価公示データを取込む】

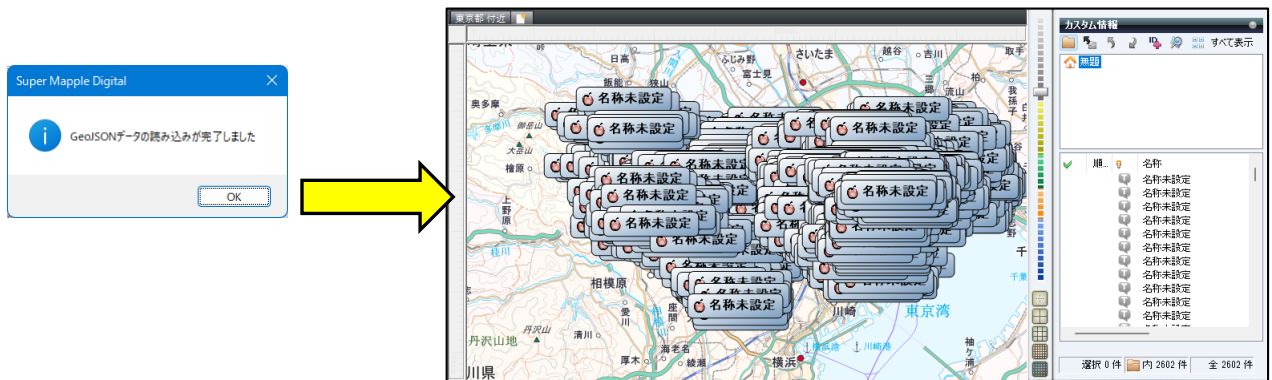
- ① 「国土交通省」の「地価公示データ」サイトから、任意のエリアをダウンロードしファイルをWクリックします。
デスクトップに解凍すると、作業が行いやすくなります。
※GMLフォルダー内にある「XXX.geojson」を使用します




- ② [取込] の「GeoJson」を選択し、[次へ] をクリックし、ダウンロードした「GML」ファイルを選択すると、GeoJsonのファイルが表示されます。目的のファイルを選択して [開く] をクリックすると「取込」が始まります。
※取り込むデータ量により、数分から数十分かかります。

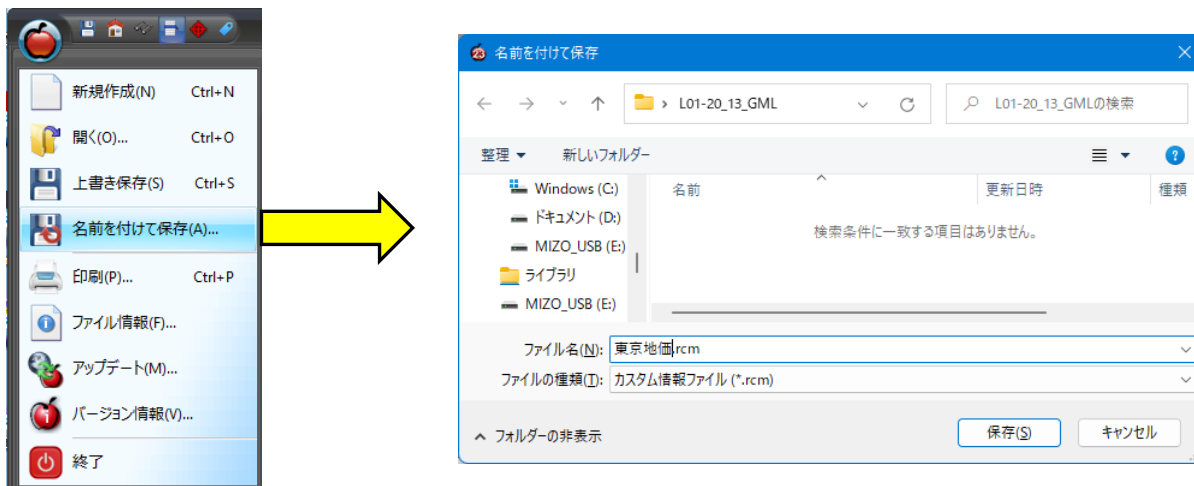



- ③ [取込] が完了しましたら [OK] をクリックしてください。データが表示されます。
※GIS用のデータには「一般の地図」で表現するラベル項目の設定がないことがあり、その場合は、「スーパーマッフル・デジタル」や他の地図ソフトなどで「名称未設定」と表示されることがあります。

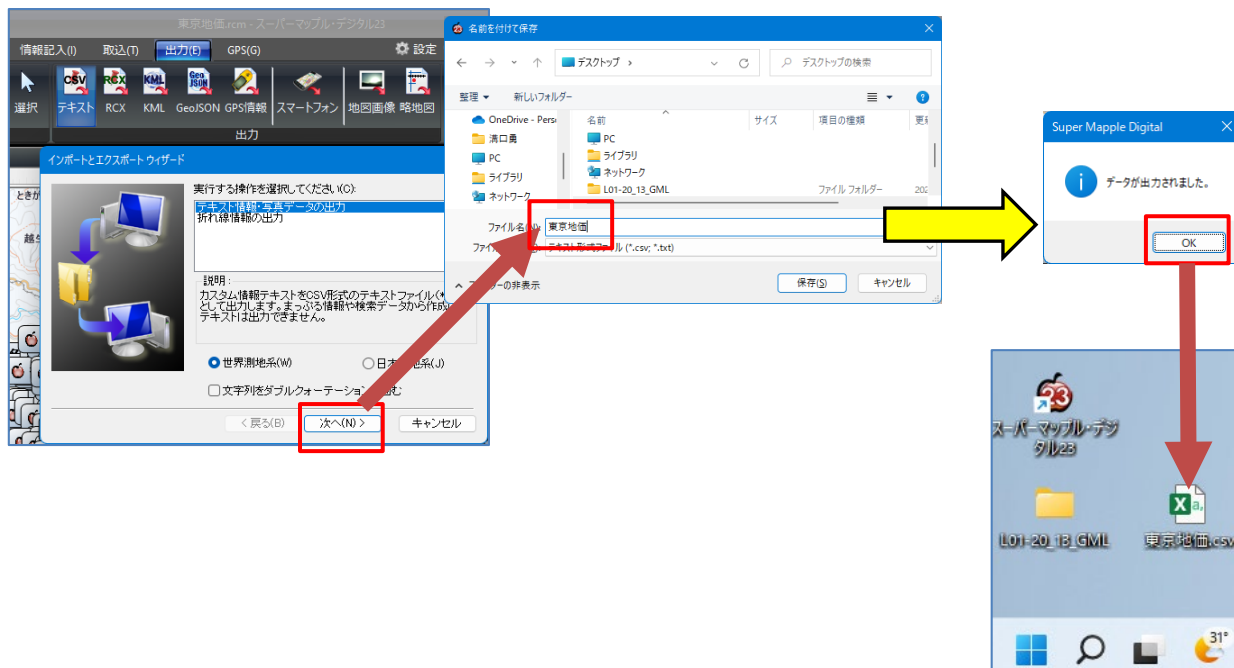


【ポイント】
「名称」が表示されない場合、P4を参照して「エケル」で「項目」を設定することで「名称」が表示できます。

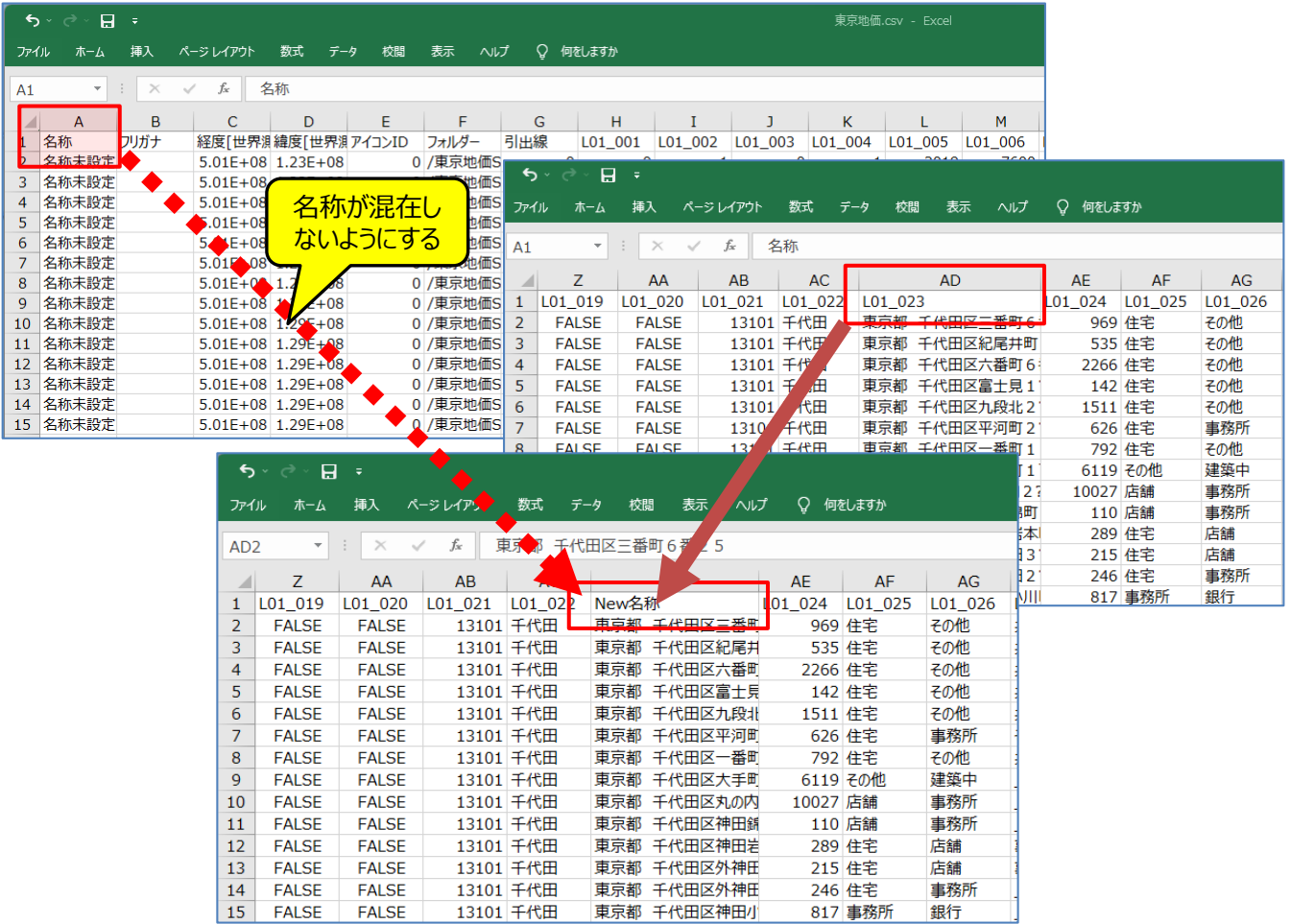
- ④ 画面左上の  リンゴアイコンをクリックして「名前を付けて保存」で任意の場所に「保存」してください。
スーパーマップル・デジタル専用ファイルである、カスタム情報ファイル(*.rcm)として保存されます。
※例：名称は「東京地価」



- ⑤ 名称を表示するため  の「開く」から「東京地価.rcm」ファイルを開き、「出力」の「テキスト」を選択、「世界測地系」を確認し「次へ」をクリックします。
ファイル名を入力し、「保存」をクリックすると「データが出力されました」と表示されますので「OK」をクリック。
「テキストファイル(*.csv)」として出力されます。
※例：ファイル名は「東京地価」。
このファイルを、P4を参考に「エクセル」で編集し「取込」することにより、「名称表示」ができます。



- ⑥ P3で出力した「CSV」ファイルを「エクセル」（など表計算ソフト）で開き、名称にしたい項目を「New名称」などと変更して保存します。こうすることで、スーパーマップル・デジタルの「取込」の「テキスト」で名称が表示可能になります。
※例：「L01_023」で「名称」に表示したい「住所」を、他の「名称」項目と重複しないように「New名称」などに変更

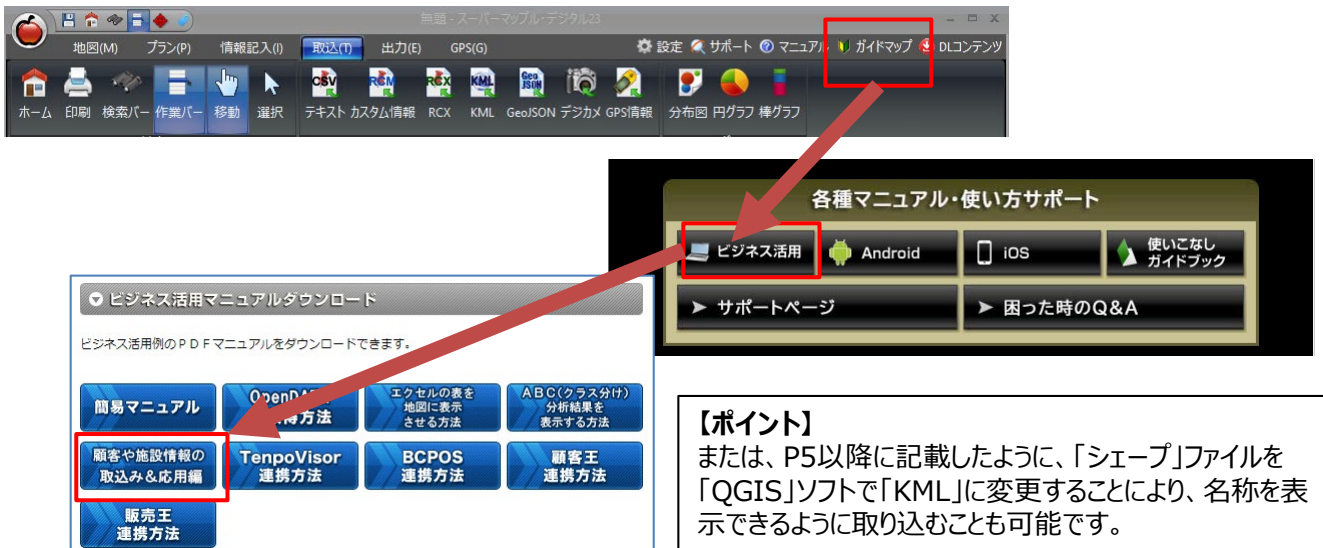


東京地価.csv - Excel

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
名称	プリガナ	経度[世界測]	緯度[世界測]	アイコンID	フォルダ	引出線	L01_001	L01_002	L01_003	L01_004	L01_005	L01_006
名称未設定		5.01E+08	1.23E+08	0	/東京地価S							
名称未設定		5.01E+08			地価S							
名称未設定		5.01E+08			地価S							
名称未設定		5.01E+08			地価S							
名称未設定		5.01E+08			地価S							
名称未設定		5.01E+08			0 /東京地価S							
名称未設定		5.01E+08			0 /東京地価S							
名称未設定		5.01E+08			0 /東京地価S							
名称未設定		5.01E+08			0 /東京地価S							
名称未設定		5.01E+08			0 /東京地価S							
名称未設定		5.01E+08			0 /東京地価S							
名称未設定		5.01E+08			0 /東京地価S							

Z	AA	AB	AC	AD	AE	AF	AG
1	L01_019	L01_020	L01_021	L01_022	L01_023	L01_024	L01_025
2	FALSE	FALSE	13101	千代田	東京都 千代田区三番町 6	969	住宅
3	FALSE	FALSE	13101	千代田	東京都 千代田区紀尾井	535	住宅
4	FALSE	FALSE	13101	千代田	東京都 千代田区六番町	2266	住宅
5	FALSE	FALSE	13101	千代田	東京都 千代田区富士見	142	住宅
6	FALSE	FALSE	13101	千代田	東京都 千代田区九段北	1511	住宅
7	FALSE	FALSE	13101	千代田	東京都 千代田区平河町	626	住宅
8	FALSE	FALSE	13101	千代田	東京都 千代田区一番町	792	住宅
9	FALSE	FALSE	13101	千代田	東京都 千代田区大手町	6119	その他
10	FALSE	FALSE	13101	千代田	東京都 千代田区丸の内	10027	店舗
11	FALSE	FALSE	13101	千代田	東京都 千代田区神田	110	店舗
12	FALSE	FALSE	13101	千代田	東京都 千代田区神田	289	住宅
13	FALSE	FALSE	13101	千代田	東京都 千代田区外神田	215	住宅
14	FALSE	FALSE	13101	千代田	東京都 千代田区外神田	246	住宅
15	FALSE	FALSE	13101	千代田	東京都 千代田区神田	817	事務所

- ⑦ スーパーマップル・デジタルの「取込」の「テキスト」で取込みをします。
詳しくは、「スーパーマップル・デジタル」の画面右上にある、「ガイドマップ」から、「ビジネス活用」の「顧客や施設情報の取込み&応用編」をご覧ください。



各種マニュアル・使い方サポート

- ビジネス活用
- Android
- iOS
- 使いこなしガイドブック

サポートページ | 困った時のQ&A

ビジネス活用マニュアルダウンロード

ビジネス活用例のPDFマニュアルをダウンロードできます。

- 簡易マニュアル
- OpenMap
- Excelの表を地図に表示させる方法
- ABC(クラス分け)分析結果を表示する方法
- 顧客や施設情報の取込み&応用編
- TenpoVisor連携方法
- BCPOS連携方法
- 顧客王連携方法
- 販売王連携方法

【ポイント】
または、P5以降に記載したように、「シェープ」ファイルを「QGIS」ソフトで「KML」に変更することにより、名称を表示できるように取り込むことも可能です。

【GMLフォルダー内にあるshpファイルをKMLに変更するためQGISのダウンロード】

- ① オープンソースソフト「QGIS」（無料）を事前にダウンロードするため、インターネット検索で「QGIS」と入力します。「QGISプロジェクト」や「QGISのダウンロード」などから、ダウンロードファイルを選択してください。環境により15分前後の時間を要します。

ダウンロードサイトの例です

QGISプロジェクトへようこそ!
<https://qgis.org/ja/site>

QGISプロジェクトをサポートしてください。クールです! あなたのスタイルと好きな色を私たちのサポートを示してください。 **QGISグッズ!** Windows, Mac, Linux, BSD とモバイル

ダウンロードする
 QGISは次のライセンス条件で提供されるオープンソースソフトウェアです。 GNU ...

ドキュメント
 QGISにはたくさんのドキュメントが英語で作成されていますが、ユーザーガイド ...

QGISについて
 機能 QGIS は継続的に、膨大な数の機能をコアやプラグインの形で提供していま ...

参加する
 QGISを翻訳する QGISプロジェクト 親切なGISの解説を提供していま

寄付
 Account name: QGIS.ORG Address: Boeschacherstrasse 10a CH-862

QGISのインストーラー
 注釈 むやみにOSGeo4Wのファイルを行わないようにしてくださ

Windows版のダウンロード

OSGeo4WのQGIS (一般ユーザーに推奨):

OSGeo4W Network Installer

インストーラの中でExpress Install を選択し、QGIS のlatest releaseを選択してインストールするか QGIS LTR long term releaseを選択してインストールしましょう。
 Express Installには非フリーソフトウェアを含むオプションパッケージが存在します。非フリーソフトウェアをインストールせず使用するには上級インストール を選択し、qgis か qgis-ltr またはその両方をデスクトップセクションから選択してください。

注意: Upgrades of old setups from OSGeo4W v1 using this repository are not supported. You need to do a fresh install or use a different directory.
 注意: 32 bit binaries are not produced anymore. Also Windows 7 no longer works as we are now using Python 3.9, which dropped support for it.

OSGeo4Wパッケージからのスタンドアロンインストーラー (MSI) (新規ユーザーに推奨)

最新リリース (機能も最も豊富) :

↓ QGIS スタンドアロンインストーラー バージョン 3.26
 sha256

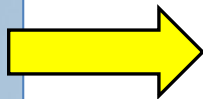
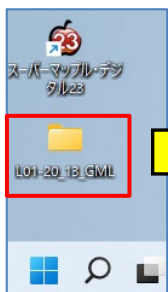
長期リリース (最も安定) :

↓ QGIS スタンドアロンインストーラー バージョン 3.22
 sha256

注意: The MSI installers are much bigger than the previous installers. This is because they include significant larger packages (e.g. PROJ 8). The main reason for the switch to MSI were the size limits previously used NSIS has, which was blocking updates of dependencies.

どちらのファイルでもOKですが「長期リリース」を推奨します。

- ② 収録した「QGIS-XXXXXXX」（XXXXXXはバージョンを表します）をWクリックし、「インストール」してください。インストール方法は「QGIS」のWebサイトをご確認ください。
- ③ KMLに変更するためのデータは、ダウンロードしたGMLフォルダー内にある「シェープファイル（XXX.shp）」を使用します。



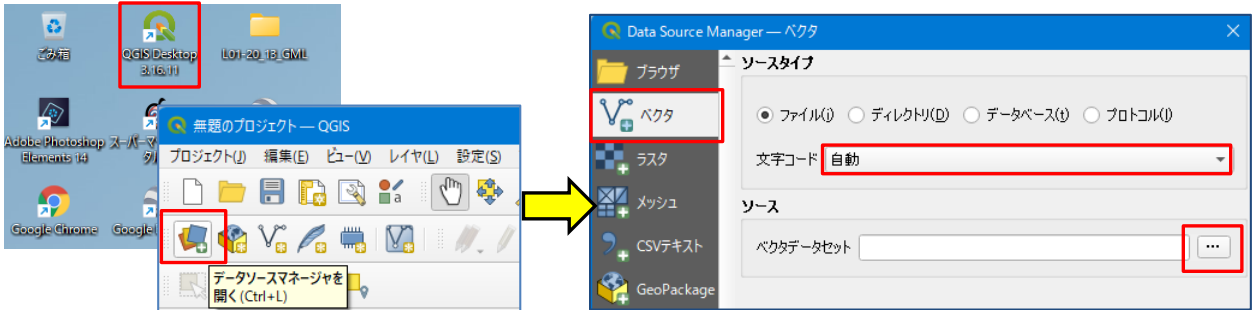
C:\Users\#isamu\Desktop\L01-20_13_GML

名前 種類 サイズ 更新

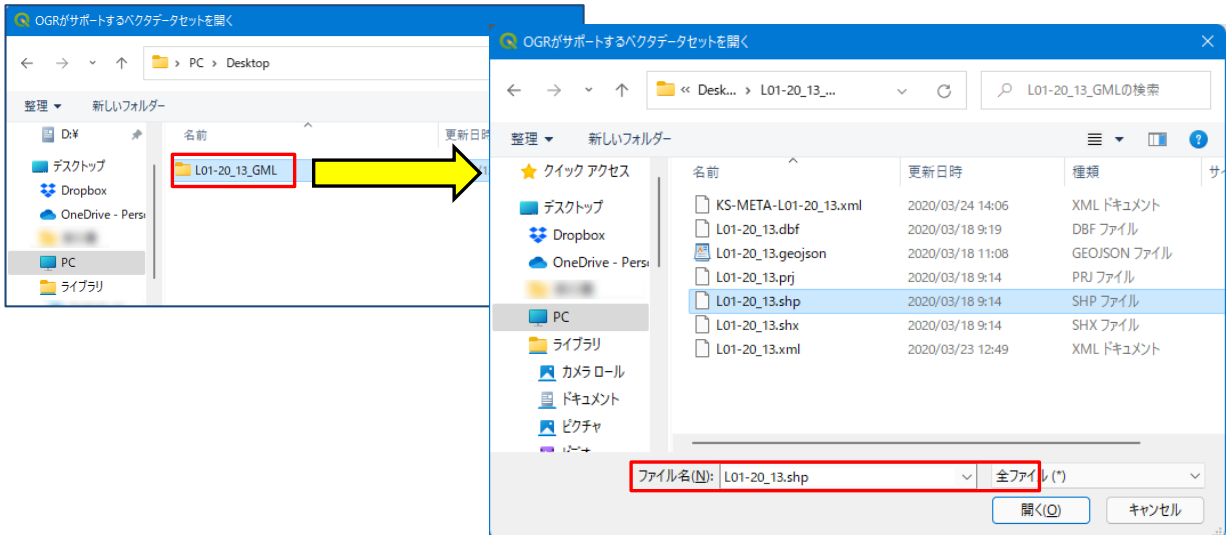
名前	種類	サイズ	更新
KS-META-L01-20_13.xml	XML ドキュメント	14 KB	2022
L01-20_13.dbf	DBF ファイル	3,313 KB	2022
L01-20_13.geojson	GEOJSON ファイル	11,065 KB	2022
L01-20_13.prj	PRJ ファイル	1 KB	2022
L01-20_13.shp	SHP ファイル	72 KB	2022
L01-20_13.shx	SHX ファイル	21 KB	2022
L01-20_13.xml	XML ドキュメント	21,645 KB	2022

【「QGIS」にシェープファイル（.shp）取り込む】

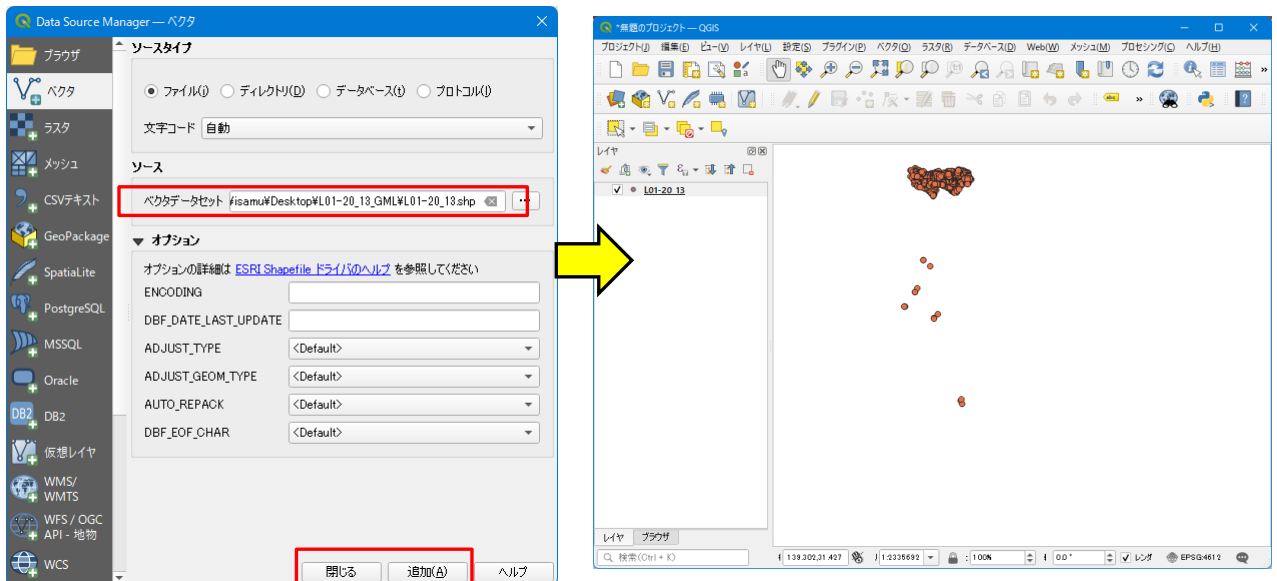
- ① 「QGIS」を起動後「データソースマネージャ」を開き「ベクタ」で、「ソースタイプ」はファイル「文字コード」は自動として、ベクタデータセットの「…」をクリックし取込むファイルを選択します。



- ② ここではサンプルデータとして、東京地価の公示データ「L01-20_13_GML」を使用します。Wクリックして開き、「L01-20_13.shp」を選択、「開く」をクリックします。

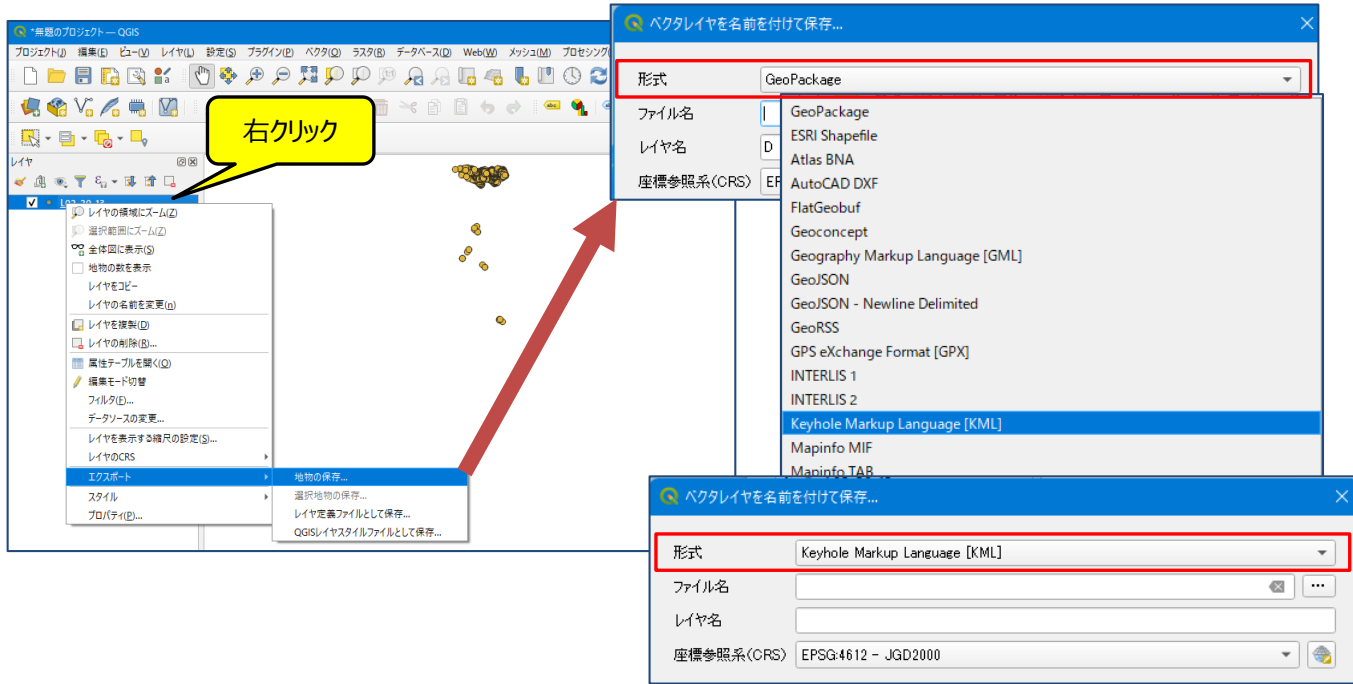


- ③ 「ベクタデータセット」欄に表示されました「追加」をクリック、取り込まれますので「閉じる」をクリックします。

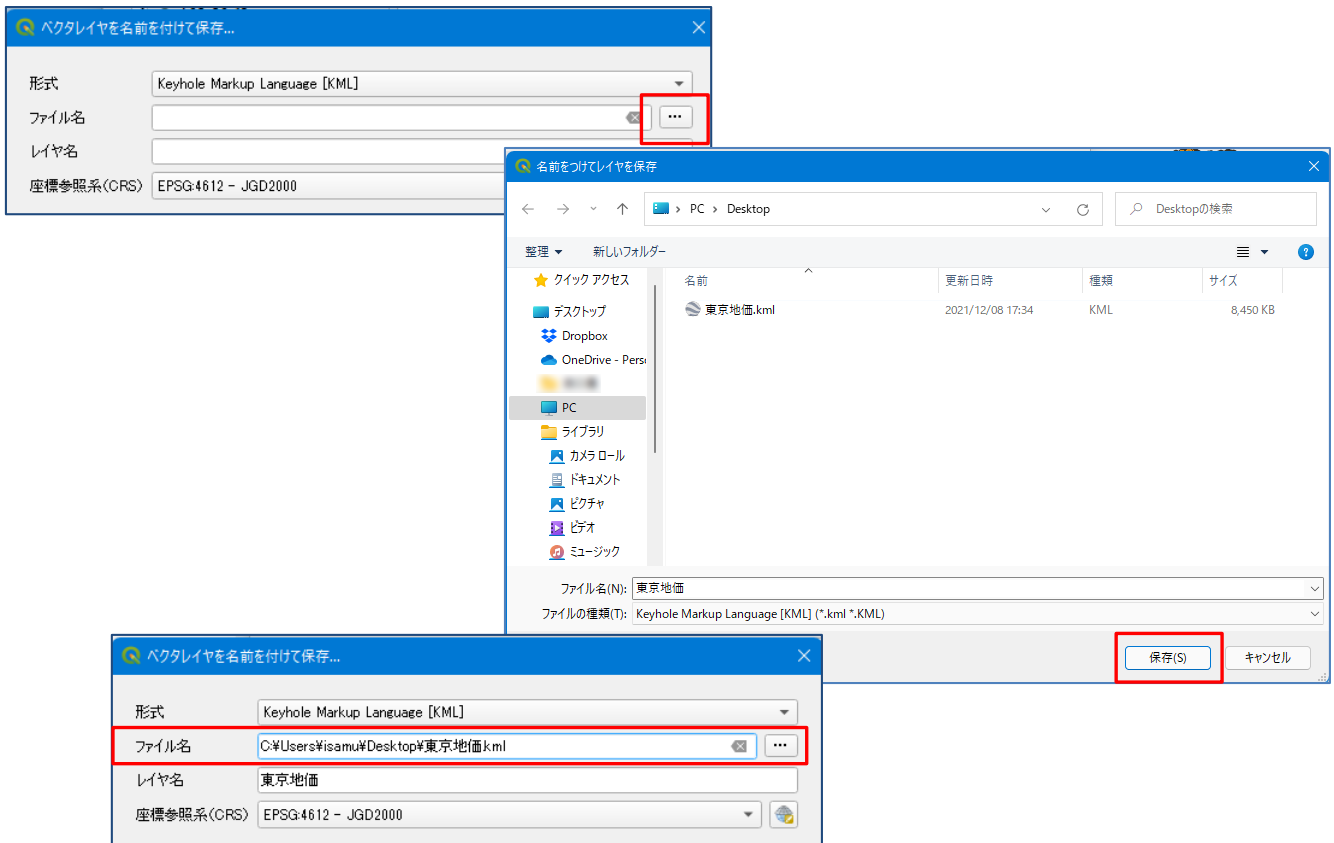


【QGIS】でシェープファイル (.shp) を「KML」ファイルでエクスポート (出力) する

- ① 「レイヤ」のファイル名の上で右クリックし、「エクスポート」の「地物の保存」をクリックしますと「ベクタレイヤを名前を付けて保存」が開きます。「形式」の▼をクリックし「KML」を選択してください。



- ② 「保存」する場所と名前を設定しますので「ファイル名」の ... をクリックして、保存場所とファイル名を記入し[保存]します。 例：東京地価

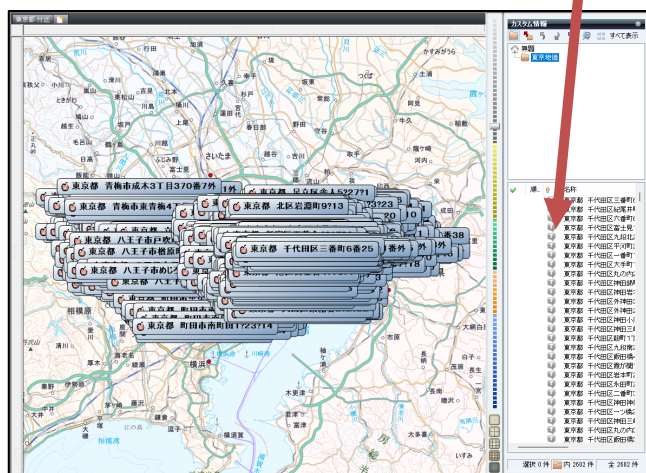
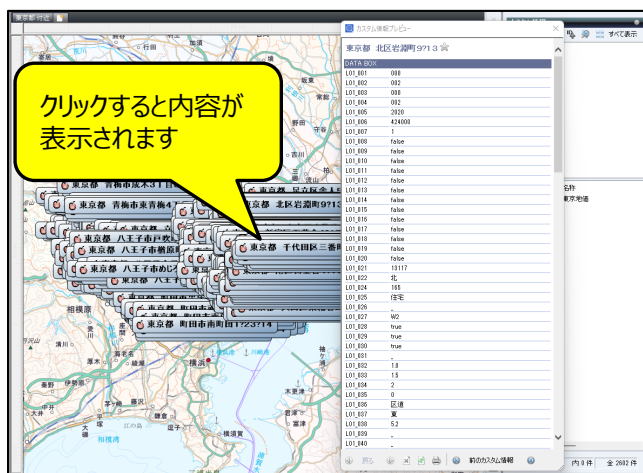
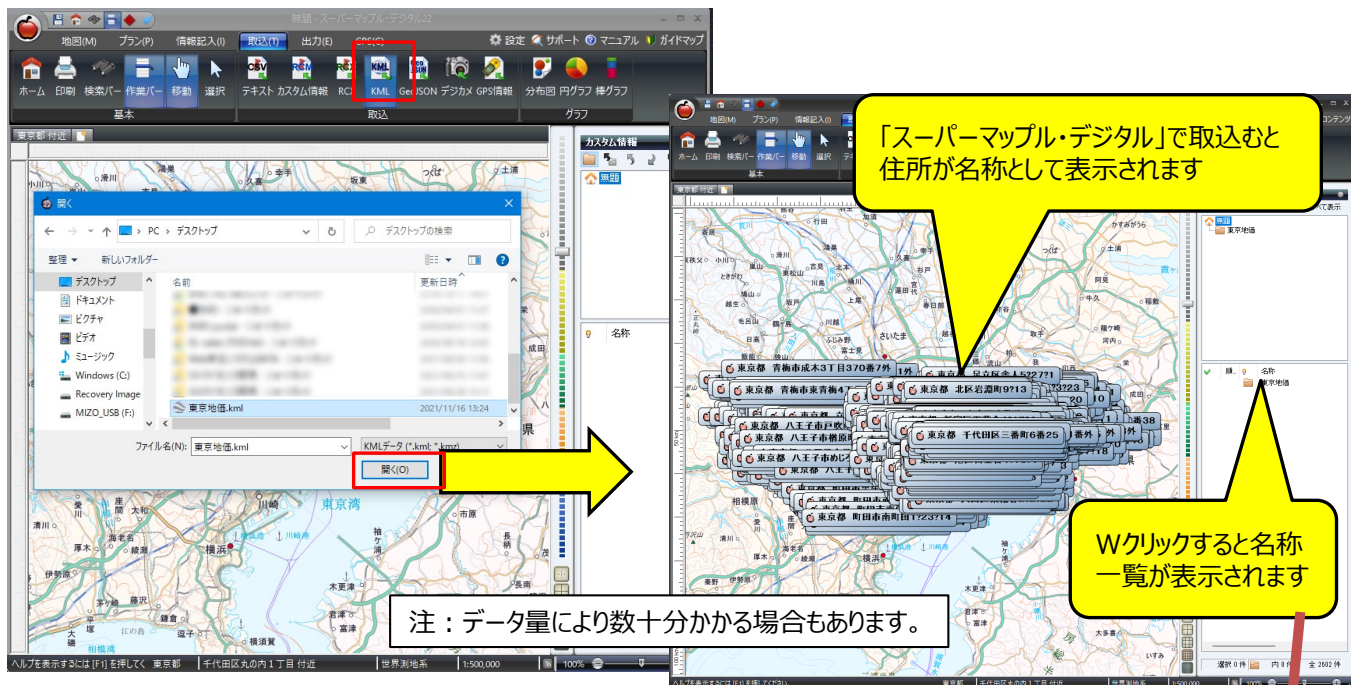


- ③ 次に「座標参照系(CRS)」を設定しますので ▼ をクリックし、「デフォルトCRS : EPSG : 4326-WGS84」を選択します。

※「保存されたファイルを地図に追加する」の☑を外してもエクスポート(出力)はできます。

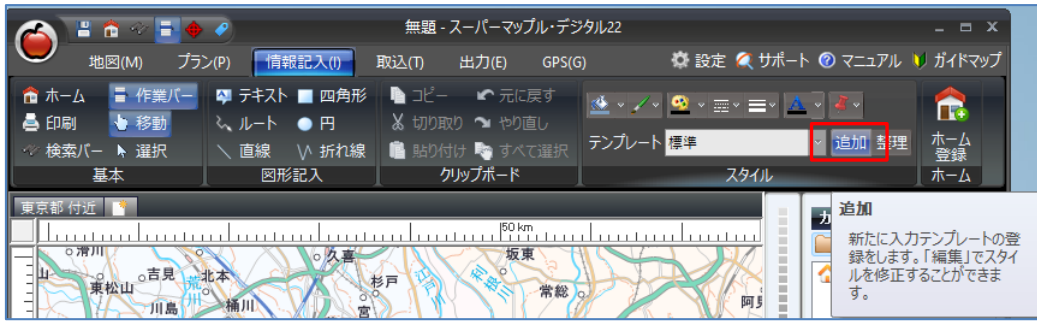
- ④ 「KML」にエクスポートする前に、「QGIS」の ⓘ を選択後、「データ」をクリックすると内容が表示されますので、「地物」項目から、表示させたい「名称」(例:「L01_023」)を「NameField」欄に記載し、[OK] をクリックします。
「スーパーマップル・デジタル」で名称が表示される「KML」ファイルでエクスポートされます。

⑤ スーパーマップル・デジタルを起動し [取込] の [KML] をクリックし、該当のファイルを選択し [開] で取込みます。

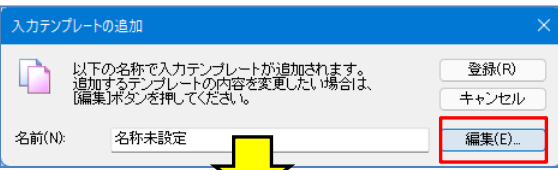



【応用編】取込時のテンプレートでアイコンや名称の大きさなどを事前設定する。

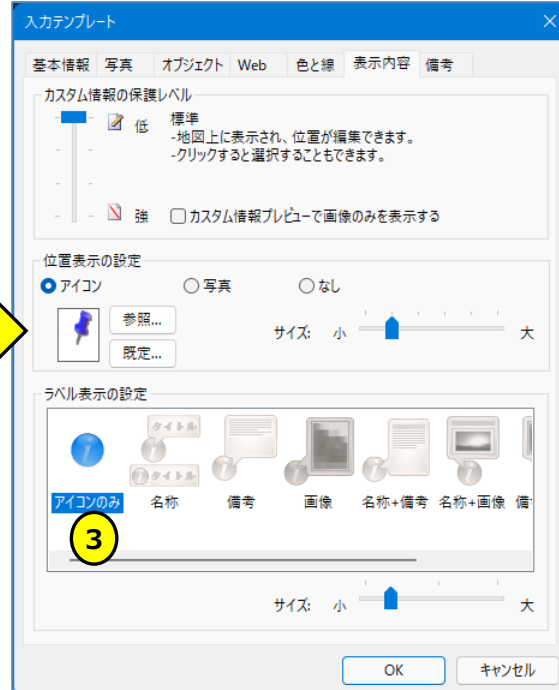
- ① 「情報記入」の「テンプレート」の「追加」をクリックし、データ取込時のオリジナル形式を作成します。



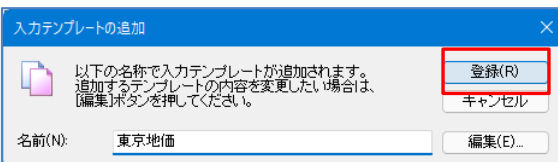
- ② 「テンプレートの追加」の「編集」をクリックすると、入力テンプレートが表示されますので、オリジナル形式を作成します。



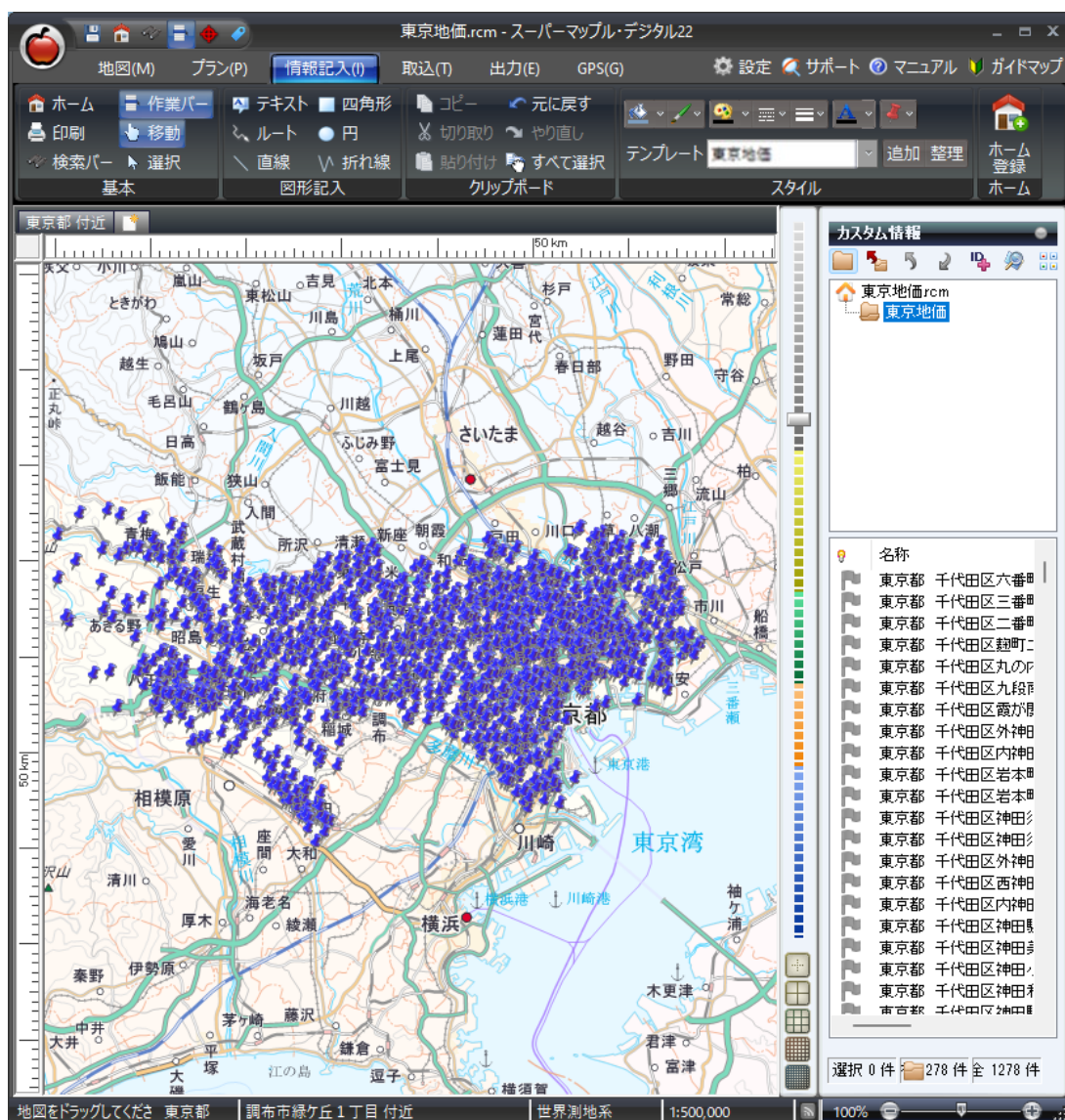
- ①「内容表示」をクリックします。
- ②「アイコン」の「既定」から任意のアイコンを選択します。
(例: )
- ③「アイコンのみ」での表示にし、[OK] クリックします。
※表示の大きさは「サイズ」スライダーで調整可能です。



- ③ テンプレートの「名前」に記入し、[登録] を選択すると「テンプレート」に登録されます。
データを取込前に作成し、選択しておくことにより、取り込んだ後の表示形式をあらかじめ指定しておくことが可能です。



【テンプレートの設定を使いこなすと、思い通りの地図表示が手軽に行えます。】

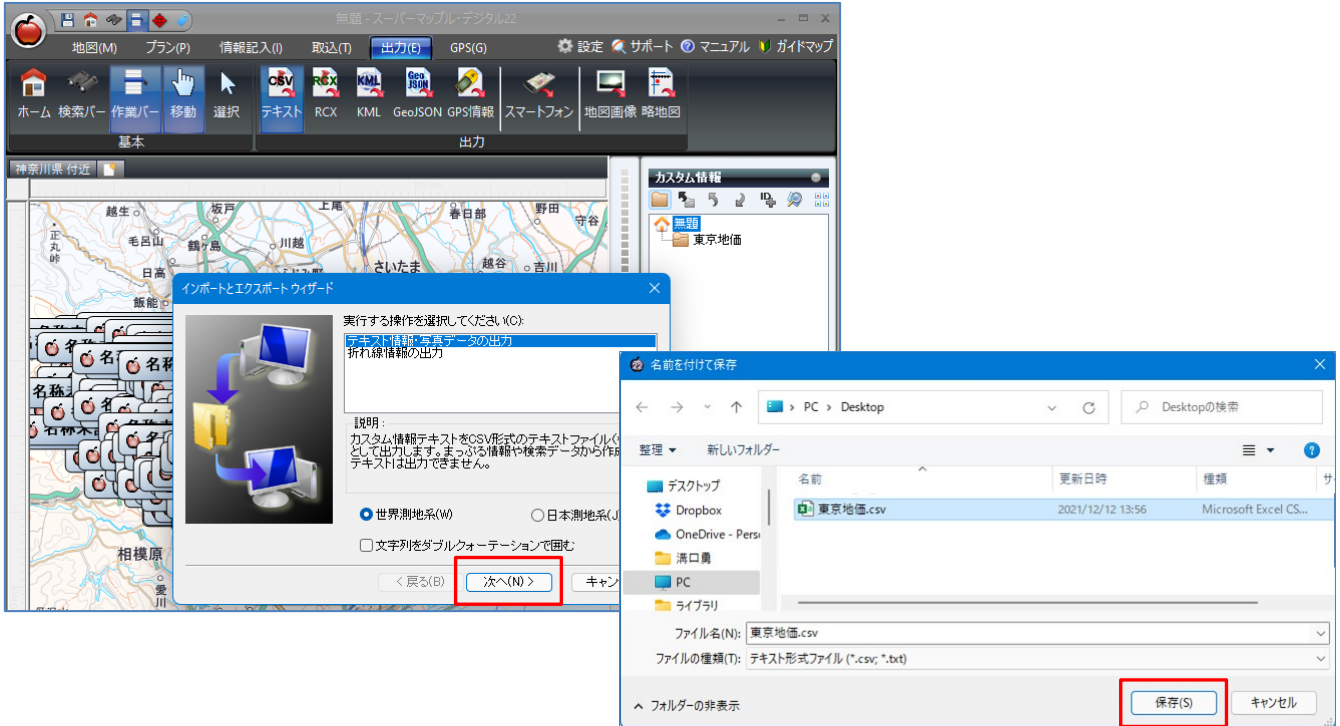


次は、地図上に公示地価を「棒グラフ」で表示する方法と「土地の用途区分」をフォルダーによる「クラス分け」を記載します。

【公示地価をスーパーマップル・デジタルで「テキスト」データで出力しグラフ化します。】

※KMLファイルを取込後に行います。

- ① 【出力】の【テキスト】を選択し、「テキスト情報・写真データの出力」、「世界測地系」を選択、【次へ】をクリックします。【名前を付けて保存】で「ファイル名」を指定して【保存】します。



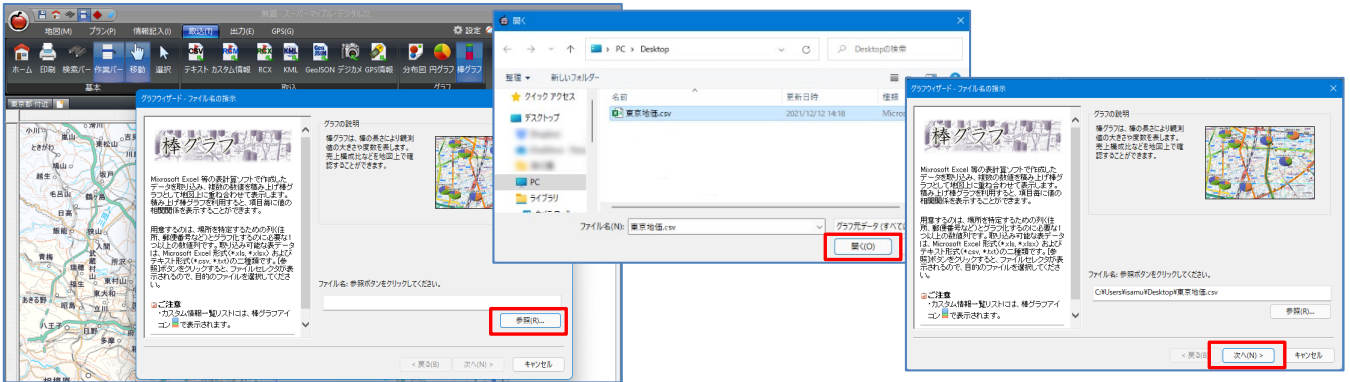
- ② 保存した「東京地価.CSV」をエクセルで開いて確認すると、スーパーマップル・デジタルでの項目が追加されていることがわかります。（注：マニュアルでは項目数が多いので途中項目を割愛して記載）

スーパーマップル・デジタルで追加された項目「経度、緯度」はテキストとして表示

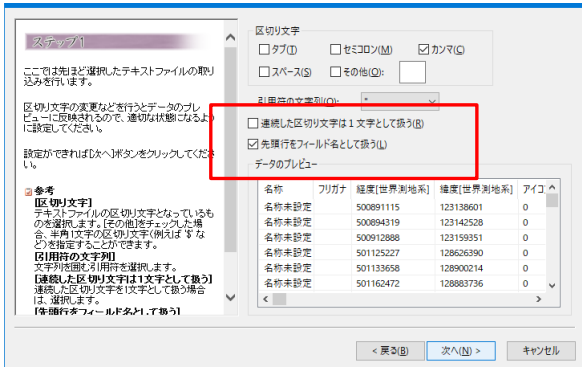
L01_091を最近の地価と想定

名称	アガナ	経度[世界測地系]	緯度[世界測地系]	アイコンID	フォルダ	引出線	L01_001	L01_002	L01_003	L01_004	L01_005	L01_006	L01_007	L01_008	L01_009	
名称未設定	500894319	123136802	35	04東京地価			0	0	1	0	1	2019	7600	1	FALSE	FALSE
名称未設定	500912888	123159351														
名称未設定	501125227	128626390														
名称未設定	501133658	128900214														
名称未設定	501162472	128883736														
名称未設定	50201863	128603933														
名称未設定	511821	128848064														

③ スーパーマップル・デジタルの [取込] の [棒グラフ] をクリックし、[グラフウィザード] の [参照] で、「東京地価.csv」を選択し、[開く] の [次へ] で取込みます。

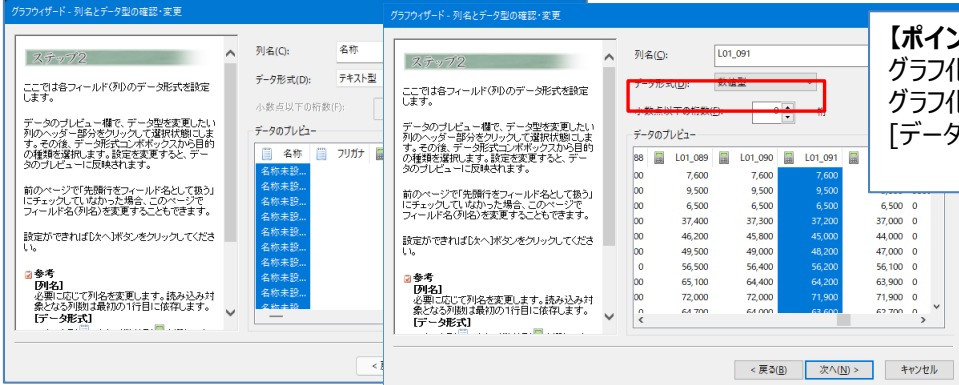


④ 「データのプレビュー」で表示されているデータを確認し、[次へ]。



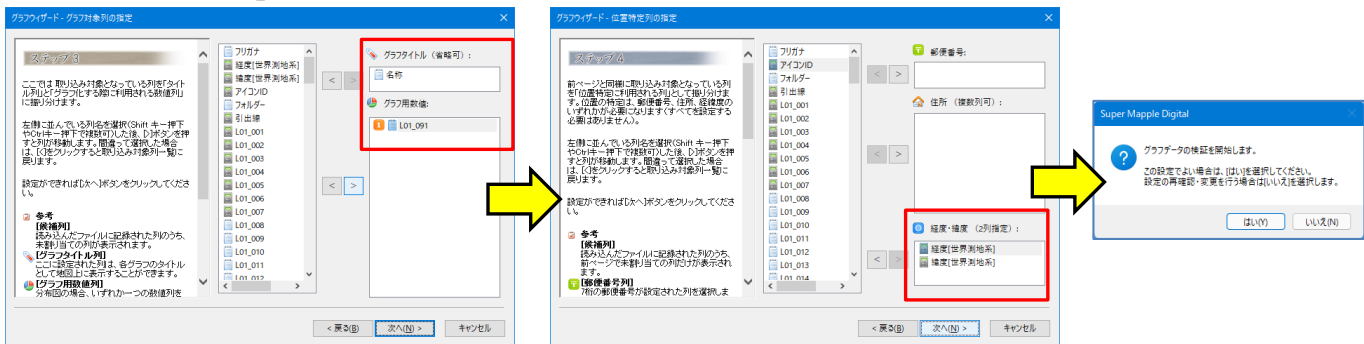
【ポイント】
「先頭行をフィールド名として使う」に☑が入っていること。
*フィールド名はどの列をグラフに割り当てるか、設定するときの名称(項目名)です。

⑤ 列名とデータ形式を横のスライダーで確認し、[次へ] をクリックします。
・項目の名称をクリックするとデータ形式がわかります。また項目名の前にある「数値アイコン」で確認できます。

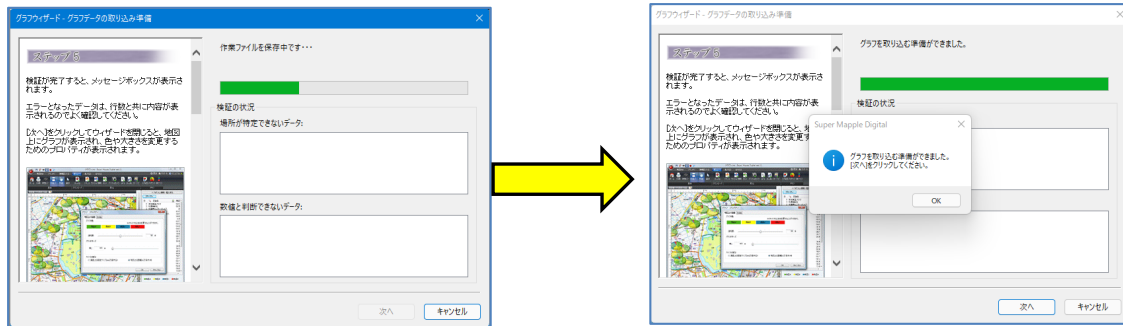


【ポイント】
グラフ化する「列名」が「テキスト型」だとグラフ化ができません。
[データ形式]で「数値型」に変更します。

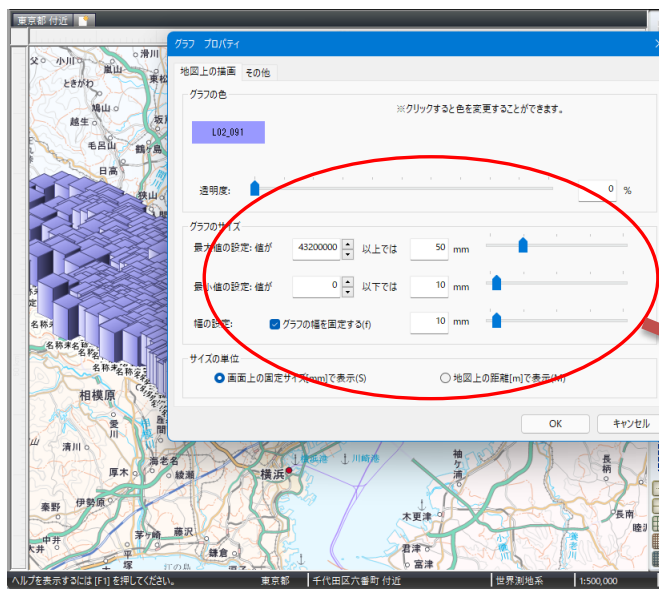
⑥ グラフタイトルには通常「名称」を選択し、「グラフ用数値」に任意の項目を選択し [次へ]。(例: L01_091)
「経度・緯度」を選択し [次へ] の [はい] をクリックすると「データ」を読み「グラフ」化を行います
*「グラフタイトル」は省略しても構いません。



⑦ グラフ化の準備が始まります。(注：データ数に応じて数分～数十分の時間がかかります)
完了しましたら、[OK] の [次へ] をクリックしてください。

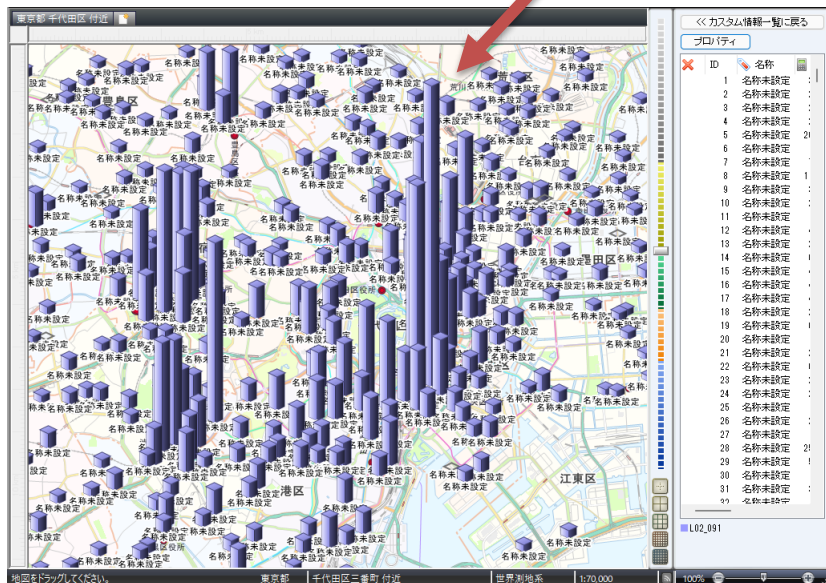


⑧ グラフが表示されますので任意に設定してください。
(例：最大値の設定で100mm、最小値は1mm、幅の設定は5mm)



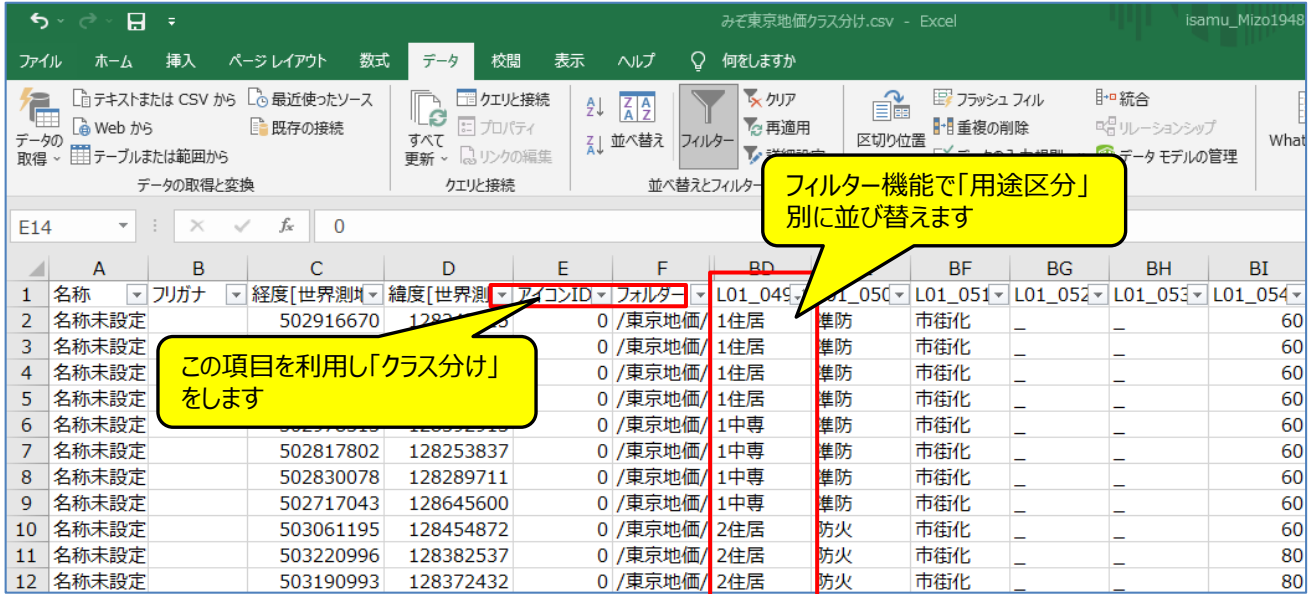
【ポイント】

- ・ 枠内の「グラフの色」「グラフのサイズ」を設定することにより、表示バランスを変更することができます。
- ・ また、表示後「プロパティ」で調整ができます。



【公示地価をスーパーマップル・デジタルで「テキスト」で出力し「土地の用途区分」をフォルダー別アイコン別にクラス分けをします。】 ※KMLファイルを取込、テキスト出力したファイルで行います。

- ① クラス分けをするには「エクセル」(など表計算ソフト等で) 該当項目を整理し、必要な [アイコンID] [フォルダー] 名称などを設定して準備を行います。
 例：土地の用途区分を例に記載します。
 ※エクセルの [フィルター] 機能などを使い、不要項目は「非表示」にするなどで見やすくデータを並び替えて作業します。



みぞ東京地価クラス分け.csv - Excel

フィルター機能で「用途区分」別に並び替えます

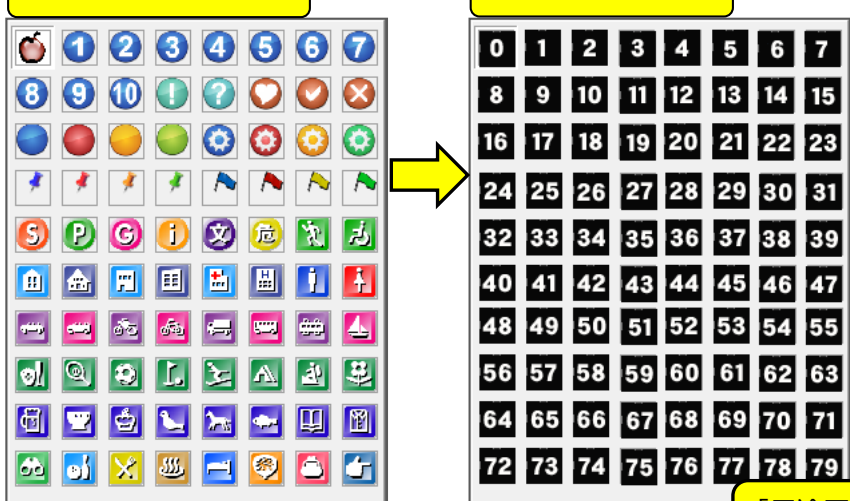
この項目を利用し「クラス分け」をします

	A	B	C	D	E	F	BD	BF	BG	BH	BI	
1	名称	フリガナ	経度[世界測]	緯度[世界測]	アイコンID	フォルダ	L01_049	L01_050	L01_051	L01_052	L01_053	L01_054
2	名称未設定		502916670	128242515	0	/東京地価/1住居	準防	準防	市街化	-	-	60
3	名称未設定		502888884	128344644	0	/東京地価/1住居	準防	準防	市街化	-	-	60
4	名称未設定		502866885	128431818	0	/東京地価/1住居	準防	準防	市街化	-	-	60
5	名称未設定		502912703	128708246	0	/東京地価/1住居	準防	準防	市街化	-	-	60
6	名称未設定		502978313	128392913	0	/東京地価/1中専	準防	準防	市街化	-	-	60
7	名称未設定		502817802	128253837	0	/東京地価/1中専	準防	準防	市街化	-	-	60
8	名称未設定		502830078	128289711	0	/東京地価/1中専	準防	準防	市街化	-	-	60
9	名称未設定		502717043	128645600	0	/東京地価/1中専	準防	準防	市街化	-	-	60
10	名称未設定		503061195	128454872	0	/東京地価/2住居	防火	防火	市街化	-	-	60
11	名称未設定		503220996	128382537	0	/東京地価/2住居	防火	防火	市街化	-	-	80
12	名称未設定		503190993	128372432	0	/東京地価/2住居	防火	防火	市街化	-	-	80

- ② 用途区分別にアイコンを設定するため、下記のアイコン一覧表を参考に [アイコンID] 項目にアイコン番号を設定します。例：「1住居」⇒「16」、「1中専」⇒「17」、「2住居」⇒「18」

表示アイコン一覧表

アイコン対応番号



「用途区分」別に [アイコンID] を入力

	A	B	C	D	E	F	BD	BF	BG	BH	BI	
1	名称	フリガナ	経度[世界測]	緯度[世界測]	アイコンID	フォルダ	L01_049	L01_050	L01_051	L01_052	L01_053	L01_054
2	名称未設定		502916670	128242515	16	/東京地価/1住居	準防	準防	市街化	-	-	60
3	名称未設定		502888884	128344644	16	/東京地価/1住居	準防	準防	市街化	-	-	60
4	名称未設定		502866885	128431818	16	/東京地価/1住居	準防	準防	市街化	-	-	60
5	名称未設定		502912703	128708246	16	/東京地価/1住居	準防	準防	市街化	-	-	60
6	名称未設定		502978313	128392913	17	/東京地価/1中専	準防	準防	市街化	-	-	60
7	名称未設定		502817802	128253837	17	/東京地価/1中専	準防	準防	市街化	-	-	60
8	名称未設定		502830078	128289711	17	/東京地価/1中専	準防	準防	市街化	-	-	60
9	名称未設定		502717043	128645600	17	/東京地価/1中専	準防	準防	市街化	-	-	60
10	名称未設定		503061195	128454872	18	/東京地価/2住居	防火	防火	市街化	-	-	60
11	名称未設定		503220996	128382537	18	/東京地価/2住居	防火	防火	市街化	-	-	80
12	名称未設定		503190993	128372432	18	/東京地価/2住居	防火	防火	市街化	-	-	80

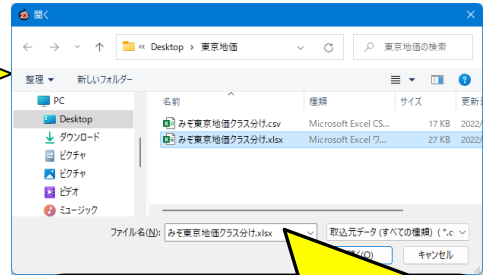
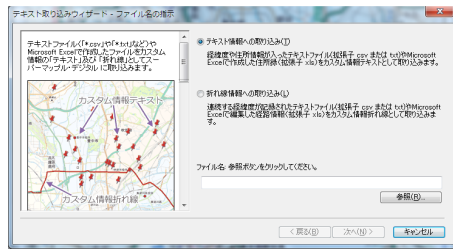
- ③ 用途区分別にフォルダーを設定するため、[フォルダー] 項目に名称を入力し、保存します。
例：「1 住居」⇒「/1住居/」、「1 中専」⇒「/1中専/」、「2 住居」⇒「/2 住居/」

	A	B	C	D	E	F	BD	BE	BF
1	名称	フリガナ	経度[世界測地]	緯度[世界測地]	アイコンID	フォルダー	L01_049	L01_050	L01_051
2	名称未設定		502916670	128242515	16	/東京地価/	1住居	準防	市街化
3	名称未設定		502888884	128344644	16	/東京地価/	1住居	準防	市街化
4	名称未設定		502866885	128431818	16	/東京地価/	1住居	準防	市街化
5	名称未設定		502912703	128708246	16	/東京地価/	1住居	準防	市街化
6	名称未設定		502978313	128392913	17	/東京地価/	1中専	準防	市街化
7	名称未設定		502817802	128253837	17	/東京地価/	1中専	準防	市街化
8	名称未設定		502830078	128289711	17	/東京地価/	1中専	準防	市街化
9	名称未設定		502717043	128645600	17	/東京地価/	1中専	準防	市街化
10	名称未設定		503061195	128454872	18	/東京地価/	2住居	防火	市街化
11	名称未設定		503220996	128382537	18	/東京地価/	2住居	防火	市街化
12	名称未設定		503190993	128372432	18	/東京地価/	2住居	防火	市街化

【重要】
フォルダーとして入力には「/1住居/」のように、半角スラッシュで文字を囲んで入力します。
/(半角) クラス分け名称 /(半角)

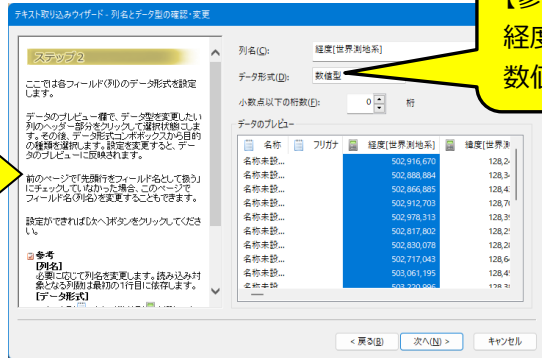
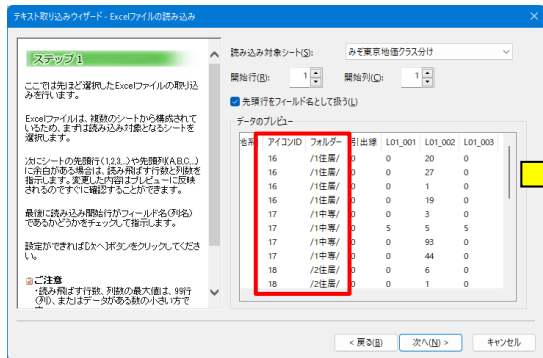
	A	B	C	D	E	F	BD	BE	BF
1	名称	フリガナ	経度[世界測地]	緯度[世界測地]	アイコンID	フォルダー	L01_049	L01_050	L01_051
2	名称未設定		502916670	128242515	16	/1住居/	1住居	準防	市街化
3	名称未設定		502888884	128344644	16	/1住居/	1住居	準防	市街化
4	名称未設定		502866885	128431818	16	/1住居/	1住居	準防	市街化
5	名称未設定		502912703	128708246	16	/1住居/	1住居	準防	市街化
6	名称未設定		502978313	128392913	17	/1中専/	1中専	準防	市街化
7	名称未設定		502817802	128253837	17	/1中専/	1中専	準防	市街化
8	名称未設定		502830078	128289711	17	/1中専/	1中専	準防	市街化
9	名称未設定		502717043	128645600	17	/1中専/	1中専	準防	市街化
10	名称未設定		503061195	128454872	18	/2住居/	2住居	防火	市街化
11	名称未設定		503220996	128382537	18	/2住居/	2住居	防火	市街化
12	名称未設定		503190993	128372432	18	/2住居/	2住居	防火	市街化

- ④ スーパーマップル・デジタルを起動し、[取込] の [テキスト] をクリックし、[参照] をクリックします。
・地図に表示するため「クラス分け」するデータファイルを選択し「開く」→「次へ」をクリックします。



【参考】
CSVでもエクセルファイル(.xlsx)でも取込めます。

- ⑤ [ステップ1] は「データのプレビュー」で項目名 [クラスID] [フォルダー] のデータ表示を確認し [次へ]。
[ステップ2] では、各列 (項目名) のデータ形式を確認します。



【参考】
経度、緯度は数値型です。

⑥ [ステップ3] では表示位置を設定です。表示位置は「郵便番号」「住所」「経度・緯度」のいずれかで特定します。
※例：経度緯度で表示位置を特定

テキスト取り込みガイド - 位置特定列の指定

ステップ3

ここでは取り込み対象となっている列を「位置特定列」に指定する列として取り込みます。位置特定列は、郵便番号、住所、経度・緯度のいずれかが必要になります(すべてを設定する必要はありません)。

左側にある列名を選択(Shiftキー押下やCtrlキー押下で複数可)した後、右ボタンを押すと列が移動します。間違えて選択した場合は、[左クリック]すると取り込み対象列一覧に戻ります。

設定ができれば[OK]ボタンをクリックしてください。

参考
【候補列】読み込んだファイルに記載された列のうち、前ページで未割り当ての列だけが表示されます。

★設定された項目は「左から右へ」移動します

【重要】テキストファイルの取り込みでは、名称、表示位置（郵便番号、住所、経度緯度）の設定が必須です。

⑦ [ステップ4] は、名称（必須）など取り込みに必要な基本的な要素を設定します。

テキスト取り込みガイド - 基本情報列の指定

ステップ4

前ページと同様に取り込み対象となっている列をカスタム情報の基本情報として利用される列として割り当てます。名称だけが必須です。

左側にある列名を選択(Shiftキー押下やCtrlキー押下で複数可)した後、右ボタンを押すと列が移動します。間違えて選択した場合は、[左クリック]すると取り込み対象列一覧に戻ります。

設定ができれば[OK]ボタンをクリックしてください。

参考
【候補列】読み込んだファイルに記載された列のうち、前ページで未割り当ての列だけが表示されます。

【名称】カスタム情報テキストの名称として設定される文字列、または数値を取り込みます。
[フリガナ]

★取り込む情報の項目名が「取込欄」に無い場合は、次の画面で「コメント」欄で取り込みます。

⑧ [ステップ5] は、「取込欄」にない項目を「コメント」欄に取り込めます。複数の項目を取り込むことができます。

テキスト取り込みガイド - その他の取込列指定

ステップ5

前ページと同様に取り込み対象となっている列をカスタム情報の行高情報として利用される列として割り当てます。

左側にある列名を選択(Shiftキー押下やCtrlキー押下で複数可)した後、右ボタンを押すと列が移動します。間違えて選択した場合は、[左クリック]すると取り込み対象列一覧に戻ります。

設定ができれば[OK]ボタンをクリックしてください。

参考
【候補列】読み込んだファイルに記載された列のうち、前ページで未割り当ての列だけが表示されます。

【コメント列】カスタム情報テキストのコメントとして設定される文字列、または数値を取り込むことができます。

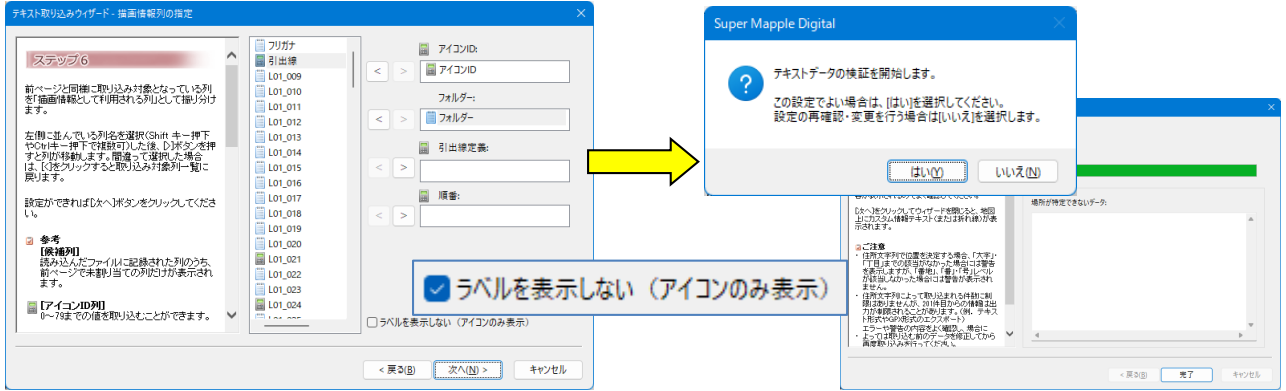
コメント (複数可):
L01_001
L01_002
L01_003

⑨ [ステップ6] は、エクセルで整理された情報を使用します。

- ・「アイコンID」を [アイコンID] へ
- ・「フォルダー」を [フォルダー] へ

[次へ] → [はい] をクリックしますと、テキストデータを検証し、取り込みを開始します。[完了] をクリックします。

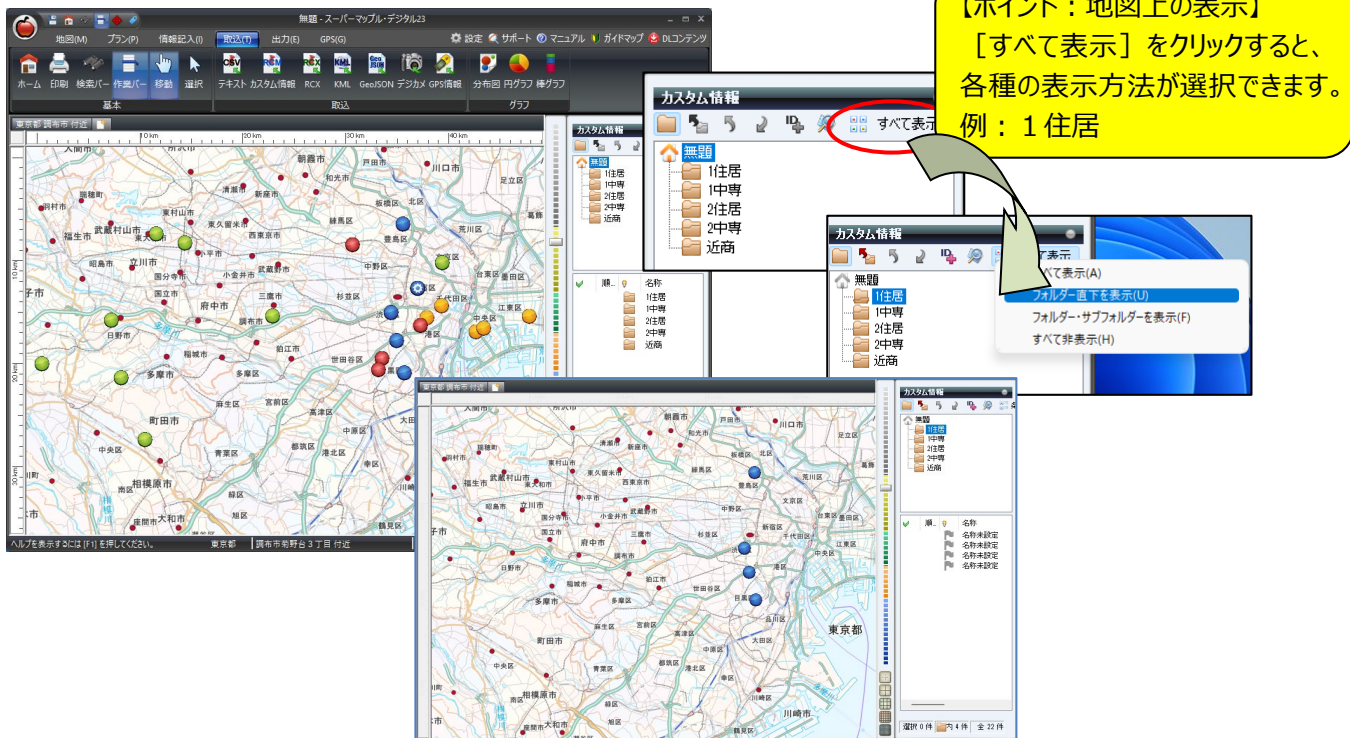
※「ラベル表示をしない（アイコンのみ表示）」に☑を入れると、地図上の表示がアイコンのみとシンプルになります。



⑩ 地図上に情報が「アイコン別」、カスタム情報欄に「フォルダー別」に表示されます。

- ・画面に表示されていない場合は、カスタム情報欄でデータをWクリックし、「名称」をクリックしますと、地図が移動します。
- ・[すべて表示] をクリックし、[フォルダー直下を表示] などを選択すると、絞り込まれて表示されます。

※下記はマニュアル用の限定したサンプルデータで作成した例です。



【ポイント】：地図上での表示における「クラス分け」（アイコンの割り当て）は、

- ・価格帯別
- ・エリア別

などが考えられますが、エクセル（など表計算ソフト）で、取り込むデータを編集することで自由に設定できます。

注意事項

製品名及び社名などは、各社の商標または登録商標です。